

# 農作業の安全のために

## 危険を予知しよう

作業前に現場を想像し、危険の原因となることを予想することによって、実際に遭遇した場合に危険を回避する能力を身につけることが大切です。

左の写真を見て、1) 注意すべき点 2) 改善すべき点 3) 改善方法を想像してみましょう。



## 服装を正しくしよう

農業機械に衣服の一部が引っかかったり、巻き込まれて、その結果、手や足が巻き込まれる事故が多発しています。

衣服の巻き込まれ防止のため、

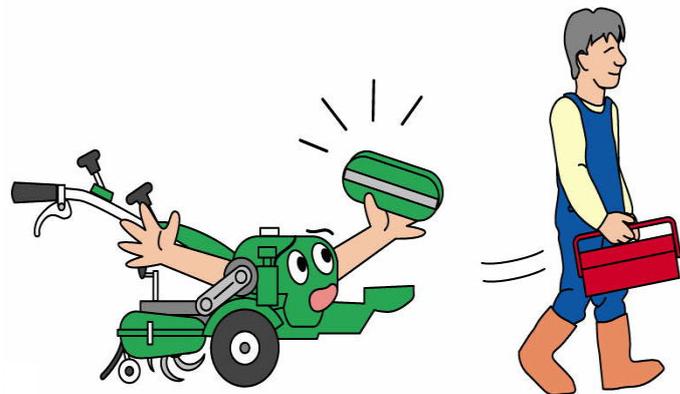
1. 作業服の袖口を閉じます。
2. 首に巻いたタオルは服の中に入れます。
3. タオルなどでほおかぶりをしません。
4. 長い髪はまとめます。
5. ズボンの裾は長靴の中へ入れます。
6. 自脱型コンバインの手こぎ作業等では手袋をはずしません。
7. 前掛けは巻き込まれた時のために、肩ひもがホックではずれやすいものを使います。



## 安全カバーをはずさない

安全カバーがないと、危険な物（ベルト、刃等）がむき出しになったり、飛散した石等でケガをすることがあります。

1. 点検、整備をした後は、必ず安全カバーを取り付けます。
2. 安全カバーを必ず取り付けて作業します。



国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）  
農業機械研究部門（農機研）

 農研機構

〒331-8537 埼玉県さいたま市北区日進町1丁目40番地2

TEL 048-654-7000 URL <https://www.naro.affrc.go.jp/org/brain/anzenweb/>